

# 試合開催のガイドライン 【1.0版】

## 1. はじめに

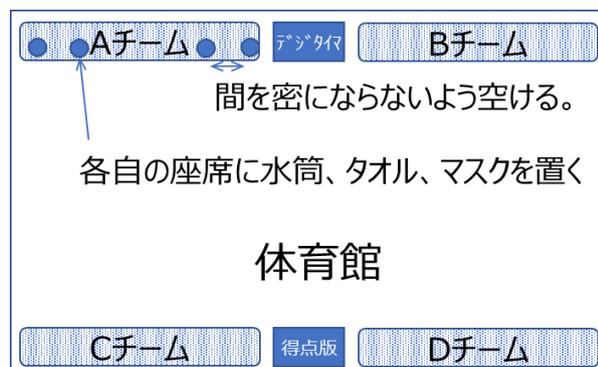
- 1)本資料は、「小学校の体育館」での実施を想定した、コロナ禍でのポートボール「**交流試合※練習試合**」開催時のガイドライン（指針）を記載しています。
- 2)本資料内容を、各チーム全関係者で把握徹底し、安心安全な試合運営をお願いします。  
※あわせて、ポートボール連盟が別途発行している  
「新型コロナウイルス感染症における練習へのお願い」に記載してある内容も必ず参照徹底下さい。
- 3)本資料に記載のない事柄については、開催校、参加チーム、審判など全ての関係者が、「誰もが(知らないうちに)感染している可能性がある」「ウイルスを持ち込ませない」「3密(密閉、密集、密接)を作らない」の意識を常に持って、協議、協力して運営をしてください。  
※特に、夏場においてはコロナ対策に加えて、熱中症対策も充分に実施ください。
- 4)本資料は、今後、必要都度改訂を行います。

## 2. 全般

- 1)参加チームは、堺市所定の「学校施設開放事業参加者名簿（以下、参加者名簿）」を記入し、体調不良者の参加の無いことを確認してください。参加者名簿は各チームで保管ください。  
※次項 2) <例 2> に示す観覧席が設けられている場合は、観覧に参加した方も漏れなく記載下さい。  
また、各チームは「学校施設開放事業利用時におけるチェックシート」を開催校に提出してください。
- 2)体育館に同時に入るチーム数は、基本最大 4 チームとし、各チームで密とならない座席配置、水筒・タオル・マスク等の管理など対策を行ってください。※例 1

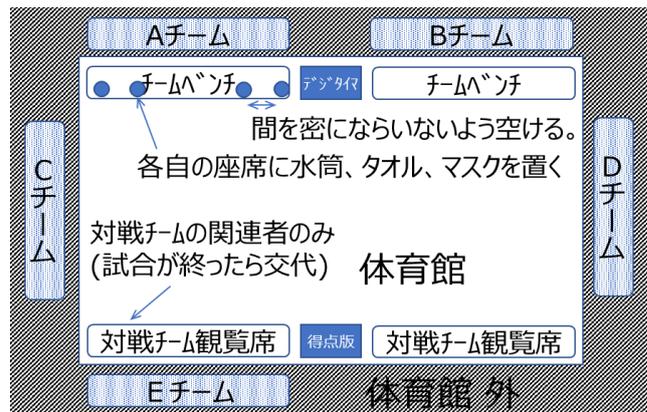
### <例 1> チームベンチを設けない場合

- ・サイド中央にデジタイムと逆サイド中央に得点板を置き、体育館内に、4 チームの座席を確保します。
- ・各チーム座席は、横一列に座り、密をさけるよう間を空けて下さい。
- ・水筒、タオル、マスクなどを、各メンバーの座った位置に個別に置きます(各自のバックを置く、個別のトレイをチームで準備、等)。カゴなどに集めて置かないで下さい。
- ・チームに入る大人は、監督、コーチ、チームの世話係(オフィシャル要員含む)に限って下さい。※体育館内への観覧者の参加は、下記例 2 の場合のみ可。



<例2> チームベンチを設ける場合

- ・大会形式での練習試合を行う場合、チームベンチ、および、対戦チーム関連者の席を設けます。
- ・必ず、熱中症対策、降雨対策等を含めて、体育館外での必要チーム席エリアの確保ができる場合に限り実施可とします。
- ・この場合、特例として、5チーム以上での開催を可とします。
- ・チームベンチ、対戦チーム観覧席は共用となるため、各試合終了毎に必要な箇所の消毒を行ってください。
- ・チームベンチ、および、対戦チーム観覧席を設ける場合に限り、体育館内での試合観覧を可とします。
- ・観覧者が参加する場合は、必ず、各チームの参加者名簿にもれなく記載をしてください。



3) チームベンチ、対戦チーム観覧席以外、チーム間で座席の入替えは行わないで下さい。空いてる席でも、他チームの席には座らないでください。

4) 体育館の窓、扉は換気のため常時開放して下さい。ただし、雨の吹き込み等で常時開放が難しい場合は、最低限、試合間および Q 間には窓、扉を全開し、換気を充分に行ってください。※換気が不十分と思われる場合は、休憩時間の延長を行ってください。

5) 感染対策(換気、手を消毒した上での給水など)のため、試合間、Q 間に通常より時間を要することが考えられますが、感染対策の実施を優先した時間で運営して下さい。

6) 終日での試合実施は、昼食をとる必要があり感染リスクは高まるため、昼食をとる必要のない半日(午前的のみ、午後のみ)での開催を推奨します。

※終日開催とする場合は、食事による感染リスクを最小限にするよう、監督コーチ保護者による指導で、対応を徹底して下さい。食前食後の手洗い実施。食べ物のシェアをしない。お菓子など持ち込んで食べない。固まらず、一列一方向で極力しゃべらない。など。

7) 飛沫感染を防ぐために、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを確保して下さい。※ただし、試合に出るプレイヤー、審判はマスク着用は不要です。詳細は後述します。

### 3. プレイヤー

- 1)プレー中、プレー後のプレイヤーはマスク不要です。※熱中症対策を優先し、マスクは外します。
- 2)水筒、タオル、マスクなどは、各自の着座する場所に、個人バック等を使い個別に置いてください。
- 3)試合開始、終了時のあいさつは、密とならないよう間を一人分以上空けて並び、正面（相手チーム）のみとします。※対戦チームとは通常2m以上はお互い離れてるので正面は実施します。両審判サイドへのあいさつは横のチームメイトへの飛沫を防ぐため行いません。
- 4)Q開始前の背番号チェックは、省略するか、整列の間隔を一人分以上空けて下さい。
- 5)プレー中に、手で顔(目、口、鼻、など)を触らないよう注意して下さい。靴の裏を手のひらで拭くのも厳禁です。※手についたウイルスの、目、口、鼻などからの侵入を防ぐため。
- 6)選手交代の時は、オフィシャルへの声出しあいさつ「お願いします」「ありがとうございました」など、は行いません。
- 7)Q間の水分補給は、必ず、手を消毒してから飲んで下さい。
- 8)監督、コーチからの指示や話を聞く時は、監督コーチとの間は最低2m以上、横のチームメイトとの間は、密とならないよう最低一人分以上とって下さい。※次試合のチーム練習の邪魔にならない様、コート内に入らない様に注意して下さい。
- 9)Q開始前のチーム集まったの掛け声は行わないで下さい。

### 4. 試合に出ないチームメンバー、監督・コーチ

- 1)マスクを着用して下さい。※熱中症の危険性が高い場合などは、この限りではありません。
- 2)密とならないよう最低一人分以上は、横と間を開けて一列に並んで着座して下さい。
- 3)水筒、タオル、マスクなどは、各自の着座する場所に、個人バック等を使い個別に置いてください。
- 4)声を出した応援は行わないで下さい。
- 5)監督コーチから指示や話を聞く時は、監督コーチとの間は最低2m以上、横のチームメイトとの間は、密とならないよう最低一人分以上とって下さい。※次試合のチーム練習の邪魔にならない様、コート内に入らない様に注意して下さい。
- 6)チームに入る大人は、監督、コーチ、チームの世話係(オフィシャル要員含む)に限って下さい。
- 7)チームベンチを設けた場合は、試合毎に消毒も行ってください。

### 5. 審判

- 1)マスクは不要です。
- 2)通常どおり、笛を使い、コールも行ってください。ただし、子どもの近くでは、コールや笛を吹かないように気をつけて下さい。
- 3)審判中に、手で、顔(目、口、鼻、など)を触らないよう注意して下さい。  
※手についたウイルスの、目、口、鼻などからの侵入を防ぐため。
- 4)飲み物は、個人専用のものを用意して下さい。
- 5)水分補給時は、手を消毒したうえで飲んで下さい。

## **6. オフィシャル席**

- 1)マスクを着用して下さい。※熱中症の危険性が高い場合などはこの限りではありません。
- 2)デジタイマ、試合用ボールなど共用機材は、各試合毎に消毒を行って下さい。
- 3)共用の飲み物、菓子類などをオフィシャル席に置かないで下さい。個人用の飲み物を用意下さい。

## **7. 試合のないチーム**

- 1)マスクを着用して下さい。※熱中症の危険性が高い場合などはこの限りではありません。
- 2)密とならないよう、横に最低一人分以上の間を空けて、一列に座って見学して下さい。
- 3)水筒、タオル、マスクなどは、各自の座る場所に、個人バック等を使い個別に置いてください。
- 4)おしゃべりはせず、前を向いて試合を見ることに専念してください。
- 5)飲み物を飲む前には可能な限り、手を洗うか、消毒を行ってください。
- 6)声を出しての他チームの応援はしないで下さい。
- 7)チームミーティングするときは、監督コーチから最低 2m 以上離れて、横のチームメイトとの間は密とならないよう最低一人分以上とってください。  
※監督コーチはマスク着用し、飛沫感染を防止するよう気を付けて下さい。
- 8)座るのは自分のチームの席だけにし、他のチームの席には、座らないでください。

## **8. 対戦チーム観覧席（観覧者）**

- 1) 観覧のみの参加者は、体育館内に対戦チーム観覧席が設けられている場合のみ（ 2. 全般 2）  
＜例 2＞参照 ）参加が可能です。
- 2)体調が悪い場合は、参加しないでください。
- 3)観覧に来る前には、必ず検温を実施しておき、会場で自チームの参加者名簿への記入を必ず行ってください。
- 4)体育館内での観覧は、自チームの試合の時のみとし、設置された観覧席でのみ行ってください。観覧席以外の場所（チームベンチや2階）での観覧は禁止です。
- 5)マスクを着用して下さい。※熱中症の危険性が高い場合などはこの限りではありません。
- 6)密とならないよう、横に最低一人分以上の間を空けて、一列に座って下さい。
- 7)声を出しての応援はしないで下さい。
- 8)自チームの試合が終わった後は、必要箇所の消毒、および、体育館からの速やかな退出をお願いします。

以上